

ニュースレター News letter vol.04



「地域の新しいつながり」をテーマにスタートしています

自治会町内会の新たな地域活動スタイルを目指す「都筑スタイル アクションセミナー」。地域における学生との協働やプロボノ^{*}との連携などの事例紹介のほか参加者同士の交流を実施。これからの様々なつながりのあり方について学びました。

※プロボノとは、社会的・公共的な目的のために、職業上の経験や専門知識を活かしたボランティア活動のこと

自治会町内会をはじめとした 地域とのつながりを考える交流会

都筑スタイルでは、様々なテーマで地域活動をされている方々にもご参加いただいています。アクションセミナーの開催に先立ち、NPO 法人情報誌「tsuzuki ANCHOR」の掲載団体を対象とした交流会を実施しました。



詳しくは中面をご確認下さい！



レポート

アクションセミナー

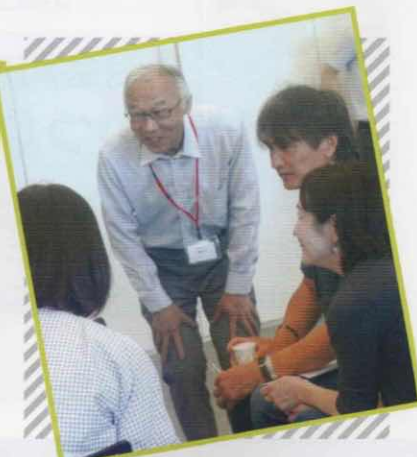
7月7日(日)“地域の新しいつながり”をテーマに「都筑スタイル アクションセミナー」が開催され、77名の参加がありました。前半の事例紹介では、原島さんと森さん(NPO 法人まち×学生プロジェクト plus)が、地域と学生が対等の立場で一緒に実行することの大切さを、北詰さん(認定NPO 法人サービスグラント)とプロボノワーカーの米倉さんは、自治会活動の一部、例えばチラシ作成等でプロボノを活用する

例を発表していただきました。トークセッションでは、「外の力を借りてやりたいことに注力する」「新しい住民を積極的に迎える」「何をを目指すかの共有が大切」など、つながりの意義や心構えについて深堀りしました。今年度もシェアリーカフェさん(NPO 法人I Love つづき)のコーヒーで小休憩をした後、後半は自治会町内会の方と地域活動をしている方が一緒に、身近なつながりの事例を話し合いました。

た。最後は「地域の中で新たなつながりをつくるために、大切と感じた考え方や行動」を各自がグループ内で発表。「コミュニティカフェを作りたい!」や「垣根を越えて一緒に行動する!!」など、やりたいことやありたい姿がエネルギーギッシュに語られました。閉会後も会場に残り、参加者同士で交流を深める人の姿が見られ、希望にあふれる出会いの場となりました。

アクションセミナーに参加された方の感想やコメント

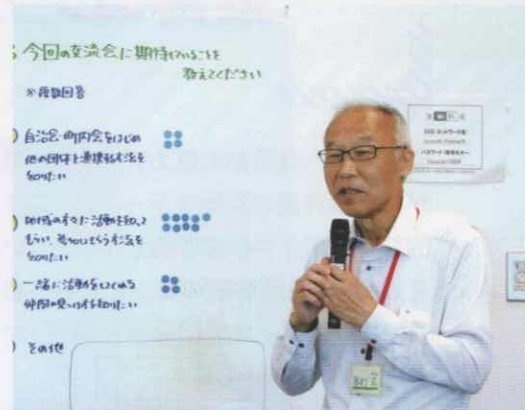
- つながりを実践する方法を知ることができた。
- 他の団体の方々と課題や解決案を共有できた。
- 様々な立場の方から異なる視点での話を伺えた。
- 自治会町内会の中だけでない、多様なつながりがあると改めて認識できた。



NPO交流会

6月1日(土)「tsuzuki ANCHOR NPO交流会」が行われ、都筑区を中心に福祉、子育て、まちづくり、文化芸術などの分野で活動しているNPO法人13団体15人が集まりました。コーディネーターは奥村さん(株式会社GENプランニング)です。オープニングの自己紹介では団体の目的や活動の内容が熱く語られ、思いの強さが伝わってきました。つづく事例紹介では、佐藤さん(NPO法人子ども応援ネットワーク)と野々垣さん(クラブハウスすてっぷなな)が発表。地域とつながったきっかけと活動が広がっていった取組の紹介もあり、「世代や立場を超えたつながり」や「一緒に活動するこ

との大切さ」が伝えられました。後半は「自治会町内会や企業、人と出会い、つながって良かったと思うこと」や「目指したい地域コミュニティとNPOの未来像」をテーマにグループワークを行いました。人や団体と出会うこと、つながることが活動の幅をひろげ、さらには街づくりへと発展することなどを共有しました。



アドバイザー派遣

自治会町内会が抱えている課題の解決に向けアドバイザー(専門家)を派遣するプログラムが始まりました。今年度は3地区から早々に申込があり、その内容は「多くの人に参加してほしい」「活気ある定例会にしたい」「回覧板を電子化したい」「町内会活動のDX化を進めたい」などです。自治会町内会の様々なニーズに合わせたアドバイザーを選定し、活

動の魅力アップや効率化につながるサポートを行ってまいります。またアドバイザー派遣を利用して「実際にやってみよう」と思ったイベントや事業の実現に向けて支援金を活用できるオプションメニューもあります。申込方法や詳細は都筑区ホームページをご覧ください。

都筑スタイル
東京都建設局都市生活部

アドバイザー派遣のお知らせ 無料

対象：都筑区の単位自治会町内会または地区連合町内会自治会
先着順4地区

デジタル化は何かから始めたい?	どうしたら多世代が交流できるかな?
若者に参加してほしい	加入者を増やしたい

様々な希望や疑問にアドバイザー(専門家)を派遣します!

ポイント1 ■ニーズに合わせてアドバイザーを選定します。	ポイント2 ■ご希望の印刷・機材・ヘッドライナーが無料になります。(机上費は別途)	ポイント3 ■職員さんの経験の能力アップ・物事へのつながります。
--	---	--

※事業は、株式会社イーアツの委託で実施しております。

*アドバイザー派遣は先着4地区限定のため定数に達している場合があります。

お申し込みなど都筑スタイルの詳細はこちらへ

都筑スタイル

検索



自治会町内会魅力UP 集合コンサルティング

自治会町内会活動の魅力アップや地域が抱える共通の課題をテーマに、具体的な事例紹介や参加者同士の学び合いを通して、課題解決のヒントを得る集合コンサルティング(3回連続講座)が10月からスタートします。昨年の「防災編」に続き、今回のテーマは「新たな担い手の確保」。

講座では、デジタル活用による活動の効率化や、分かりやすく伝わる運営マニュアルの作成など、若い世代や現役世代が参加しやすい、参加したくなる自治会活動のヒントなどをお伝えします。豊富な事例をもとに実践できる内容です。

令和6年度 都筑スタイル
多世代交流推進課 企画・推進

自治会町内会魅力UP集合コンサルティング 『すぐ使える!新たな担い手を取り込む自治会運営術』

(3回連続講座/無料)

共通の課題を抱える自治会町内会が、一緒に学び合い、課題解決にチャレンジしていくための講座です。今回は、多世代や子育て世代の「若い世代」を中心に活動が参加しやすい、参加してみたいと思える活動や課題のヒントを、豊富な事例を交えてお伝えします。

先着順

継続可能な自治会町内会の実現に向けて
10/12(土) 10:00 ~ 12:30 都筑区役所6階大会議室
若い世代が参加しやすい活動・運営に向けた事例紹介。自治会の悩み解決のヒントやグループワークから、学びたいことを学びます。

デジタル活用で自治会活動の効率化を図ろう
11/9(土) 10:00 ~ 12:00 都筑区役所6階大会議室
多世代が参加しやすい「若い世代」に活用してもらうためのヒントをお伝えします。デジタルツールで課題を解決しよう!また、運営時の情報共有や役員の負担軽減に役立つ効果的な活用術も学びたいと思います。

誰もが参加しやすい自治会町内会を目指そう
12/14(土) 10:00 ~ 12:00 都筑区役所6階大会議室
アンケートから若い世代も参加しやすくなる自治会運営のヒントやノウハウ、ひと目でわかる運営マニュアル作成のコツなどをお伝えします。

対象 都筑区内の自治会町内会で活動している方(約20名程度)
※定員に達し、抽選で7名程度を募集いたします。
※本講座は申込後2-3名の参加を希望いたします。

講師 株式会社KITABA 代表取締役 藤本 忠 氏
コミュニティデザイン室長 松田 沙織 氏 ほか
(CVTフォーム)
※講座受講料は、お申し込み時にお振込みください。お振込みは、お申し込みから1週間前までに完了してください。
※定額1500円(税込)の参加費(自治会の会費は別途)。

申込期間 令和6年10月1日(火) 17時

申込方法や詳細については、都筑区ホームページをご覧ください。

問合せ先: 都筑区地域振興課 地域力推進担当 電話: 045-948-2474 FAX: 045-948-2239
所在地: 都筑区都筑1-1-1 都筑区役所1階 多世代交流推進課

プログラムバンク(まちの先生)活用例

都筑区民活動センターのプログラムバンクでは「まちの先生」の特技や経験を生かしたイベントや講座などのプログラムを紹介して自治会町内会をはじめとした地域のつながりづくりを応援しています。

子ども会

バルーンアートのショーを見た後はみんなで一緒にバルーンを作って、楽しい思い出づくりができます。



自治会町内会

おいしいコーヒーを淹れるコツやオリジナルブレンド作りまで! コーヒーを通じた多世代交流の企画としていかがですか?



敬老会

マジックや腹話術、歌とダンス、しっかりと聞き惚れる音楽鑑賞、一緒に歌えるコーラスなど、たくさんの元気をお届けできます。



詳しくはプログラムバンクのホームページをご覧ください。

マスコットキャラクター
モモちゃん



ご相談は区役所1階 都筑区民活動センターへ
電話: 045-948-2237